

特別展

写実の世界

写実がみせる深い世界と広島



©Hiroshi Noda 2025/JAA2500192

1. 野田弘志《THE-7》2005年 油彩 / キャンバス
広島市立大学芸術資料館
2. 大畠稔浩《願い》1999年 油彩 / キャンバス
呉市川尻市民センター



3



4



5



6



7



8

3.4.5. 宮尾登美子小説『天涯の花』の挿絵素描

大畠稔浩《さぎ》、《シリコムケサ》、《剣山》 全 1996年 アクリル・鉛筆/紙 呉市川尻市民センター

6. 永山優子《光の肖像 No.1》2005年 油彩 / キャンバス 広島市立大学芸術資料館

7. 大矢英雄《光の肖像 No.24》2005年 テンペラ・油彩 / 白亜地 広島市立大学芸術資料館

8. 三浦明範《光の肖像 No.98》2008年 黒鉛・銀箔・銀筆 / 白亜地 広島市立大学芸術資料館

写実絵画のあり方を探求し、第一線で活躍し続ける洋画家、野田弘志(のだひろし/1936~)と大畠稔浩(おおはたしろ/1960~)。本展では、広島から写実絵画の魅力を発信した両氏の作品を中心と写実の奥深さに迫ります。

また、広島の地で写実絵画に何ができるかを問い合わせ、2005年に洋画家・大矢英雄(おおやひでお/1954~)が発足した「光の肖像」プロジェクトの一部を紹介します。大畠氏をはじめ、多くの画家が参加し、広島の被爆者の証言記録とあわせて肖像画に遺した作品です。この機会に、写実絵画の深遠な世界の魅力に触れてみませんか。

関連イベント

■ 開会式

日 時：1月 17日 (土) 10時から (15分程度)
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館 1階
※開会式へご参加の方は入館料が無料となります。

申込不要

■ アーティストトーク

本展出品者の大畠稔浩氏による作品解説を行います。
日 時：1月 17日 (土) 開会式終了後 10時25分ごろ～
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館展示室
参加費：無料 (ただし、入館料が必要)
※開会式からご参加の場合、入館料は無料となります。

申込不要

■ ワークショップ①「デッサンを描いてみよう！」

要予約

美術館を巡りながら、大畠氏に作品解説をしていただきます。
その後、場所を移してデッサンを行います。

講 師：大畠稔浩 氏

日 時：1月 18日 (日) 13時から
会 場：三之瀬御本陣芸術文化館、下蒲刈市民センター2階
参加費：500円 (別途、入館料が必要)
定 員：15名【先着順】／対 象：小学生以上
申込方法：事前予約

参加希望の方は氏名、年齢、住所、連絡先 (電話番号、またはメールアドレス [昼間に連絡がとれるもの]) をご明記の上、下記のメールアドレスまたはお電話、FAXでお申し込みください。

★申込締切日：1月 10日 (土)

※申込受付は先着順とし、定員になり次第、締め切らせていただきます。
《mail》honjin@shimokamagari.jp
《TEL》0823-70-8088 《FAX》0823-70-8044

■ ワークショップ②「絵を鑑賞しながら、クロスワードに挑戦！」

申込不要

「写実の世界」展を鑑賞しながら、クロスワードに挑戦。
正解者の中から先着 10名様 (合計 20名) に、野田弘志氏作品のポストカードをプレゼント！

日 時：2月 21日 (土)・2月 22日 (日)

会 場：三之瀬御本陣芸術文化館

参加費：無料 (ただし、入館料が必要)

散策マップ



■ 広島市内から車で約60分

呉市内から国道 185 号線を竹原方面へ。安芸灘大橋 (有料) を渡った最初の島が下蒲刈島です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。

指定施設にて 1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈！
詳しくは、呉市観光案内所 TEL:0823-23-7845 まで

■ 呉市内から電車・バス利用の場合

JR 呉線で広駅を下車。広駅前の道路を渡ったところにある「広駅前」バス停から瀬戸内産交運行の「呉農センター・沖友天満宮行き」バスに乗車。「下蒲刈中学校」または「三之瀬」で下車。バスは上下線とも毎時 1 本運行しています。

[バスに関するお問い合わせ：瀬戸内産交 (株) TEL 0823-70-7051]



QR コードからアクセスできます！